

令和7年度

第4学年編入学生募集要項

編入学案内

願書受付期間	令和6年7月23日(火) ~ 令和6年7月25日(木)
試験日	令和6年8月27日(火)
合格発表	令和6年8月30日(金)
合格者説明会	令和6年9月19日(木)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

長野工業高等専門学校

独立行政法人 国立高等専門学校機構

長野工業高等専門学校

学生課教務係

〒381-8550 長野市徳間 716

電話 026-295-7017

Email kyomu@nagano-nct.ac.jp

URL <https://www.nagano-nct.ac.jp>

■学科再編について

長野高専はこれまで、機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、電子情報工学科、環境都市工学科の 5 つの学科で、実践的技術者の育成を目指した教育を行ってきました。しかしながら、近年は業務の多様化が進み、AI や Society5.0 への対応など、データサイエンスの知識を有する創造的技術者の養成が求められています。また、製造部門の海外シフトに遭遇している今日の産業界ではグローバル化が進んでおり、国内外で活躍できる技術者の育成が求められています。近年は複数の工学分野を融合させて実現する場面もあり、さらには、地域が抱えている諸問題を解決するために、地域の事をよく学び、理解することが必要になってきています。

そこで、令和 4 年度より既存の 5 学科を「工学科」（情報エレクトロニクス系、機械ロボティクス系、都市デザイン系の 3 系）へ再編して、各自の進む系の専門科目だけでなく、創造性を育む実験などの分野横断科目、多くの工学分野を学ぶ副専攻科目、長野県の歴史や文化を学ぶ「長野学」を含むリベラルアーツ教育を履修できる体制にしました。

「工学科」の 3 年生以上は、次の系・コースに所属します。各系の教育内容は、8 ページからの編入学案内をご覧ください。

- ・情報エレクトロニクス系（電気コース）
- ・情報エレクトロニクス系（情報コース）
- ・機械ロボティクス系
- ・都市デザイン系

■入学者受入方針<アドミッションポリシー>

1. 高等学校での教育を修めた人、またはそれと同等な能力のある人
2. 高等学校などで学んだ数学及び理科に深い理解力・応用力があり、英語でのコミュニケーションに積極的な人
3. ものづくり、情報技術、その他の工学に関連する技術や研究に興味を持っている人、または工学を学んで地域や国際社会の発展に役立ちたいと考えている人

入学選抜の基本方針

準学士課程（本科）が入学者として求める上記の人材像に適合する者を、学力検査の成績、面接及び調査書などを総合して選抜します。

目次

令和7年度第4学年編入学生募集要項

1. 編入学を実施する学科・系・コース, 募集人員及び編入学年	2
2. 出願資格	2
3. 志望する学科・系・コース	2
4. 出願期間等	2
5. 出願手続	3
6. 選抜方法	4
7. 合格者発表	4
8. 入学確約書の提出について	4
9. 合格者説明会	4
10. 障がいのある入学志願者との事前相談について	5
11. 災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置について	5
12. 個人情報の取り扱いについて	5
13. 入試成績の開示について	6
14. 追試験について	6
15. その他	6
16. 試験場案内図	7

編入学案内

1. 本校の創立	8
2. 本校の目的及び特色	8
3. 本校の学生定員	8
4. 工学科各系の教育内容	9
5. 編入学後の教育内容	9
別表	10
6. 編入学時に必要な諸経費	12
7. 入学科免除	12
8. 高等教育の修学支援新制度(給付奨学金+授業料減免)	12
9. 奨学金制度	13
10. 災害共済給付制度	13
11. 学生寮	13
12. 卒業後の進路	14

出願書類関係

- ・令和7年度長野工業高等専門学校編入学願書
- ・令和7年度編入学試験写真票・受験票
- ・推薦書
- ・振込依頼書(検定料納付用)
- ・検定料払込証明書
- ・あて名票

緊急時の諸連絡

試験日程及び選抜内容・試験場の変更など、本募集要項の内容から変更する必要がある場合には、本校ホームページにより周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

本校ホームページ URL <https://www.nagano-nct.ac.jp>

令和7年度第4学年編入学生募集要項

1. 編入学を実施する学科・系・コース，募集人員及び編入学年

学科・系・コース	募集人員	編入学年
工学科情報エレクトロニクス系 (電気コース)	若干名	第4学年
工学科情報エレクトロニクス系 (情報コース)	若干名	第4学年
工学科機械ロボティクス系	若干名	第4学年
工学科都市デザイン系	令和7年度の募集はありません。	

2. 出願資格

- (1) 工業高等学校又は高等学校の工業に関する科を令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 前号の学校又は科を卒業した者

※総合学科等については，取得単位等により個別に出願資格を審査しますので，令和6年7月8日（月）までに本校学生課教務係まで問い合わせてください。

(電話 026-295-7017)

3. 志望する学科・系・コース

前項に該当する者の志望する学科・系・コースは，次のとおりです。

志望する学科・系・コース	出身校における所属科
工学科情報エレクトロニクス系 (電気コース)	電気，電子，情報工学に関する科
工学科情報エレクトロニクス系 (情報コース)	情報，電気，電子工学に関する科
工学科機械ロボティクス系	機械，電子機械，電気，電子工学に関する科

4. 出願期間等

- (1) 受付期間 令和6年7月23日（火）から令和6年7月25日（木）まで
- (2) 受付時間 9時00分から16時00分まで
- (3) 受付場所 長野工業高等専門学校 学生課教務係

〒381-8550 長野市徳間 716

(郵送の場合は，長野工業高等専門学校学生課教務係宛とし，封筒に「**第4学年編入学願書**在中」と朱書し，上記の期間内に必着のこと。)

5. 出願手続

編入学志願者は、次の書類をとりまとめ「出身高等学校長」を経由し、提出してください。なお、本校所定の用紙等は本校 Web サイトからダウンロードできます。

(<https://www.nagano-nct.ac.jp/entrance>)

1	編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
2	写真票・受験票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を貼ったもの。
3	調査書	出身高等学校所定の用紙により、出身高等学校長が作成したもの。
4	卒業証明書又は卒業見込証明書	出身高等学校所定の用紙により、出身高等学校長が作成したもの。
5	推薦書	本校所定の用紙により、出身高等学校長が作成したもの。
6	検定料払込証明書	<p>検定料 16,500 円</p> <p>払込方法 本校所定の「振込依頼書」により、銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農業協同組合のいずれかの金融機関で払い込んでください。なお、ATM等機械での振込はできません。</p> <p>払込証明書 銀行等の受付日附印の押印されている「検定料受付証明書(お客さま用)」を本校所定の用紙に貼り付けてください。</p> <p>検定料振込期間 令和6年6月28日(金)～令和6年7月25日(木)</p>
7	あて名票	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。

※出願に関する注意事項

- (1) 出願書類の不備なものは受理しません。
- (2) 出願書類の記入は、黒インク又は黒のボールペンを使用してください。
(インクが消せるペンは使用しないでください。)
- (3) 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消す場合があります。
- (4) 願書提出後の記載事項の変更は一切認めません。
- (5) 受理した出願書類は、返還しません。
- (6) 検定料は、次の場合を除き返還しません。
 - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・検定料を重複で納付した場合
- (7) 出願書類を郵送する場合は、封筒表面に「第4学年編入学願書在中」と朱書してください。
- (8) 出願書類受理後、受験票を送付します。受験票が試験日4日前になっても届かない場合は、本校学生課教務係(電話 026-295-7017)までご連絡ください。

6. 選抜方法

編入学者の選抜は、学力試験、調査書及び面接結果を総合して判定します。

(1) 学力試験及び面接日時・試験場

期日	科目	時間	試験場
令和6年8月27日(火)	英語	9:30~10:30	長野工業高等専門学校 長野市徳間716
	物理	10:45~11:45	
	数学	12:30~14:00	
	面接	14:15~	

- ・試験当日は、8時45分から9時05分までに受付をし、9時10分までに集合してください。
- ・面接は、1人15分程度で行います。面接時間は個別に指定します。
- ・試験当日、受験者は受験票・筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム）を持参してください。※その他必要なものがある場合は、受験票送付時に案内します。

(2) 学力試験科目及びその範囲

学力試験科目	出題範囲
英語	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ
物理	物理基礎，物理（様々な運動）
数学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A（場合の数と確率）

7. 合格者発表

令和6年8月30日(金)16時00分頃、合格者の受験番号を本校に掲示します。なお、合格者には合格通知書を、出身高等学校長には選抜結果通知書を郵送します。

また、本校ホームページ(<https://www.nagano-nct.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載します。

(電話等による問い合わせについては、間違い等が発生しやすいので応じません。)

8. 入学確約書の提出について

合格者は、令和6年9月13日(金)17時00分までに「入学確約書」を長野工業高等専門学校学生課教務係へ提出してください。提出がない場合には、合格が取り消される場合があります。

9. 合格者説明会

合格者については令和6年9月19日(木)本校において合格者説明会を行います。詳細については、合格通知書に同封します。

10. 障がいのある入学志願者との事前相談について

本校に編入学を志願する者で、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、出願時まで事前相談書（様式任意）に次の内容を記載し、本校学生課教務係（電話 026-295-7017）にご相談ください。

なお、特別な措置が必要となる場合には、志願者又は保護者、出身学校関係者等との面談を実施することがありますのでご承知おきください。

ただし、申し出の内容によっては、受験日までに対応できず、特別な措置が講じられないことがあります。

- ①志望学科 ②障がいの種類及び程度 ③受験上、修学上特別な配慮を希望する事項
④出身学校等でとられていた措置 ⑤日常生活の状況等

※事前相談書には、医師による診断書あるいは身体障害者手帳の写しを添付してください。

11. 災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置について

令和6年度の災害救助法適用地域における災害に伴い被災した者の本校受験について、被災日以降に出願手続きする入学者選抜において、下記のとおり検定料を免除する臨時措置をおこないます。

1. 対象者

令和7年度本校に入学を志願する者で、その主たる家計支持者が令和6年度に災害救助法の適用があった地域に居住して被災した場合で、市町村等から「り災証明書」の発行を受けられる者。

2. 検定料免除の申請方法

検定料の免除を希望する者は、出願の際に検定料を払わずに、次の①②の必要書類を取り揃え、他の出願書類とともに提出してください。

- ①検定料免除申請書（指定書式）（本校ホームページに掲載してあります。）
②市町村等が発行した「り災証明書」等

既に払込をした検定料については、還付の申し出により返還をします。本校学生課教務係へご連絡ください。

12. 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料及び入学手続きに係る業務に利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

13. 入試成績の開示について

入試成績の開示請求手続きについては、本校学生課教務係（電話 026-295-7017）まで問い合わせてください。

14. 追試験について

新型コロナウイルス感染症等に罹患し、又は試験当日にその疑いがあり、第4学年編入学試験を受験することができなかった受験生は、令和6年9月10日（火）に実施する「追試験」を受験することができます。

追試験の対象者は、以下のとおりです。

- ア 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に感染し、受験できない者
- イ 試験当日、上記アの感染症に罹患している疑いがあり、受験できない者

なお、追試験の合格発表等、詳細については、本校ホームページで案内する予定です。

15. その他

- (1) 合格者には、令和7年3月上旬に、入学に必要な手続きについてお知らせしますので、所定の期日までに入学手続きを終了してください。
- (2) その他受験について不明な点は、本校学生課教務係（電話 026-295-7017）まで問い合わせてください。

16. 試験場案内図

試験場 長野工業高等専門学校

所在地 長野市徳間 716

交通案内

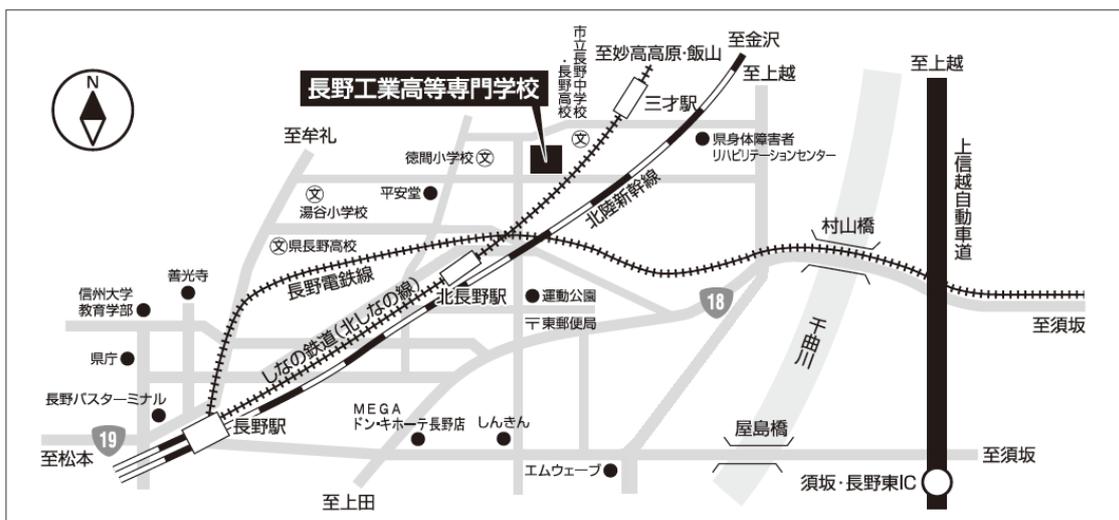
長野駅より 8 キロ，車で約 20 分，上信越自動車道須坂長野東 IC から車で約 20 分

(バス) 長野駅善光寺口駅前広場⑥のりばで，

長電バス「宇木・三才駅・市民病院経由柳原行き」又は

「^{まゆみだ}檀田・三才駅経由柳原行き」乗車 (約 30 分)，「高専」で下車

(電車) しなの鉄道北しなの線「三才駅」下車，徒歩約 15 分



編入学案内

1. 本校の創立

国立の工業高等専門学校として昭和38年4月1日創立されました。令和7年3月には第58回の卒業生を送り出すこととなります。また、平成15年4月1日には修業年限2年の専攻科が設置されています。

2. 本校の目的及び特色

技術革新のもとに急激な発展をとげた産業界において有能な技術者が強く要請され、それにこたえるために本校は設立されました。

本校は高等教育機関であって、深く専門の学理、技術を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的としています。なお、卒業生には「準学士」の称号が付与されます。

また、専攻科修了生には、「大学評価・学位授与機構」の審査を経て「学士(工学)」の学位が授与されます。

本校は自主性を尊び、創造力をもった有為の技術者を養成することに努力しています。

卒業後、進学を希望する者は、高等専門学校卒業生を主として受け入れている長岡・豊橋の両技術科学大学や、他大学の3年次に編入できるほか、本校も含めた高等専門学校専攻科に進学することができます。

3. 本校の学生定員

(1) 学科 (令和4年4月1日に学科を再編しました。)

<令和6年度1~3年生>

学科	入学定員	総定員	修業年限
工学科	200名	600名	5年

<令和6年度4~5年生>

学科	入学定員	総定員	修業年限
機械工学科	0名	80名	5年
電気電子工学科	0名	80名	5年
電子制御工学科	0名	80名	5年
電子情報工学科	0名	80名	5年
環境都市工学科	0名	80名	5年

	入学定員	総定員
計	200名	1,000名

(2) 専攻科

専攻	入学定員	総定員	修業年限
生産環境システム専攻	12名	24名	2年
電気情報システム専攻	8名	16名	2年
計	20名	40名	

4. 工学科各系の教育内容

情報エレクトロニクス系

情報エレクトロニクス系の電気コースでは、高度で幅広い産業の発展を支える電気電子基礎、エレクトロニクス、エネルギーの各分野の科目を設定しています。情報コースでは、高度化する情報化社会を見据えて、情報理論や画像処理に代表される情報工学に関する科目に加え、ネットワークや情報セキュリティに関する科目も設定しています。講義・実験実習での学びを通じて、新しい社会で活躍できる実践的技術者を育成しています。

機械ロボティクス系

機械ロボティクス系では、自動車やロボット等の機械システムを開発・設計するために必要な機械工学、制御工学等を学びます。機械工学を中心に、基礎知識、機械加工技術を身に付けた上で、より専門的な学びを深めます。また機械工学・電気電子工学・情報工学の3分野を学び、総合的な視点でメカトロニクス技術に強い技術者を目指します。基礎から応用まで実践的な実験や実習を通じて、実践的技術者を育成しています。

都市デザイン系

都市デザイン系では、安全で文化的な生活を営むための社会基盤の整備、環境を考慮したまちづくりに取り組むことができる技術者の育成を目指しています。基礎科目、基礎展開科目、実技系科目を学ぶことで、自然災害に対する地域防災や環境問題をはじめとする幅広い知識や見識を身につけます。卒業時に測量士補の資格を申請できるほか、土木施工管理技士、二級建築士などは諸条件を満たせば卒業後に受験資格を得られます。

5. 編入学後の教育内容

授業科目は、一般科目と専門科目があり、それぞれ必修と選択科目から編成されています。卒業までに別表の各科目を履修します。5年では卒業研究があり、教員の指導のもとで各自のテーマについて研究を行い論文にまとめます。別表の一般科目は、大学の教養課程と同程度で各科共通の外国語や長野県の歴史や文化を学ぶ「長野学」などがあり、各科の専門科目は、技術者として必要な専門知識、高度な技術が習得できるよう教育課程が組まれています。また、編入学後の履修にあたっては高等学校卒業までに数学B及び数学Ⅲを学習しておくことが望まれます。

一般科目（全系共通）		専門科目（全系共通）		情報エレクトロニクス系（電気コース）	
必修選択等の別	授業科目	必修選択等の別	授業科目	必修選択等の別	授業科目
必修	実践国語	必修	ベクトル解析	必修	情報エレクトロニクス実験Ⅲ
	倫理学		応用物理Ⅰ		系基礎科目
	地球科学		サイエンスラボ	電気コース専門科目	電気回路Ⅲ
	Expressing Opinions		応用物理Ⅱ		電磁気学Ⅱ
	スポーツⅠ		エンジニアリングデザイン実践		電子回路
	スポーツⅡ		卒業研究		電力工学
必修選択	長野学・人文社会	共通専門科目	データサイエンス入門		電気機器
			実務訓練A		半導体工学
			実務訓練B		自動制御
			工学特別演習		電気電子応用
			フーリエ解析		電気電子製図
			複素関数論		パワーエレクトロニクス
			確率統計Ⅱ	ワイヤレス伝送	
			英語プレゼンテーション基礎	電気電子材料	
			サーバ構築演習	高電圧工学	
			データサイエンス応用	デジタル通信	
			キャリア演習	電気法規	
			海外研修		
			特別学修（専門科目）		
			他高専・他大学の専門科目		
選択	副専攻科目	ロボット工学概論			
		航空工学概論			
		数値計算法概論			
		環境生態学概論			
		環境都市工学概論			
		環境防災学概論			
		情報工学概論			
		自然エネルギー概論			
		電気工学概論			
		デジタル回路概論			
選択	他高専・他大学の一般科目	数学特論			
		中国語			
		ハングル			
		実践英語			
		キャリアデザイン			
		他高専・他大学の一般科目			

情報エレクトロニクス系 (情報コース)		機械ロボティクス系		都市デザイン系				
必修 等 の 別	授業科目	必修 等 の 別	授業科目	必修 等 の 別	授業科目			
必修	系 基礎 科目 情報エレクトロニクス実験Ⅲ	必修	系 基礎 科目 機械設計製図Ⅲ	必修	系 基礎 科目 地理情報システム			
	情報エレクトロニクス実験Ⅳ		工学実験		都市デザイン実験実習Ⅲ			
選択	情報 コース 専門 科目	選択	系 専門 科目	選択	系 専門 科目			
						計算機アーキテクチャ	設計工学	水理学Ⅱ
						シミュレーション	熱力学Ⅰ	土質工学Ⅱ
						情報数理	流体工学Ⅰ	計画数学
						オペレーティングシステム	制御工学Ⅰ	コンクリート構造学Ⅱ
						ソフトウェア工学	機械力学Ⅰ	鋼構造学
						コンパイラ	流体工学Ⅱ	都市デザイン設計製図Ⅱ
						集積回路設計	機械工作学Ⅱ	建設環境衛生学Ⅰ
						情報理論	メカトロニクス	建設環境衛生学Ⅱ
						画像処理	電磁気学	構造力学Ⅲ
						デジタル電子回路	電子工学	都市計画
						システム工学	電子回路	交通工学
							制御工学Ⅱ	施工特論
	熱力学Ⅱ	都市デザイン実験実習Ⅳ						
	ロボット工学Ⅰ	都市デザイン特論						
	伝熱工学	建築設計製図Ⅰ						
	生産システム工学	建築史						
	航空宇宙工学	建築計画						
	マイクロコンピュータ	環境生態学						
	デジタル回路	環境アセスメント						
	ロボット工学Ⅱ	環境水工学						
	機械力学Ⅱ	環境防災学						
	機械工作学Ⅲ	都市デザイン設計製図Ⅲ						
		耐震工学						
		建築法規						
		建築環境						
		CAD						
		建築設計製図Ⅱ						

6. 編入学時に必要な諸経費

費目	金額	摘要
入学料	84,600 円	入学手続き時
授業料	117,300 円	年額 234,600 円の前期分
教科書・教材代等	約 40,000 円	学科によって差があります
その他	約 60,000 円	学生会費, 同窓会費, 後援会費等

※入学料及び授業料等は, 改定される場合があります。

7. 入学料免除

入学前1年以内において, 学資を主として負担している者が死亡, または風水害の災害を受け, 入学料の納付が著しく困難であると認められる者に対し, 選考のうえ入学料の全額または半額を免除することがあります。

この他, 高等教育の修学支援新制度において, 既に認定を受けている者, もしくは入学後に申請し認定された者は, 入学料の全額もしくは一部が免除されます。

※納入期日までに納付が困難なときに納期を遅らせる徴収猶予制度もあります。

8. 高等教育の修学支援新制度（給付奨学金+授業料減免）

(1) 独立行政法人日本学生支援機構（以下, 「JASSO」と表記）給付奨学金

JASSO の給付奨学金は, 国の高等教育における修学支援制度のひとつとして, 原則として返還義務のない奨学金を支給するものです。給付奨学金を受けるためには, 学力基準と家計基準（収入基準・資産基準）の両方を満たしている必要があります。

給付奨学金の支給月額（世帯収入に応じた4段階の基準で支給額が決まります。）

学年	自宅通学	自宅外通学
4・5年	4,400 円・5,900 円・11,700 円・17,500 円	8,600 円・11,400 円・22,800 円・34,200 円

※毎月の支給額は前年の所得金額等に基づき, 毎年度10月に見直されます。

申込の手続き

・予約採用（高校で決定している場合）：学生課学生係に申出してください。

※大学等奨学生採用候補者決定通知書の写しを提出していただきます。

・在学採用：申込時期（春・秋の年2回）に説明会を開催します。

※4・5年生で家計の急変等の事情があった者については随時募集しています。

(2) 修学支援新制度による授業料減免について

給付奨学金の支給対象の学生は, 授業料減免も同時に受けることができます。

減免額については, 世帯収入に応じて, 「授業料全額」, 「授業料の3分の2の金額」, 「授業料の3分の1の金額」, 「授業料の4分の1の金額」のいずれかとなります。

授業料減免を希望する学生は, 学生課学生係の案内に従い, 授業料減免の申請をしてください。

学生課学生係	電話 026-295-7121
--------	-----------------

9. 奨学金制度

(1) 独立行政法人日本学生支援機構（貸与奨学金）

独立行政法人日本学生支援機構から、学業、人物ともに優れ、かつ健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対して、選考のうえ無利息で奨学金が貸与されます。

月額	月額	最高月額		最高月額以外の月額	
	区分				
	自宅通学者	45,000円	—	30,000円	20,000円
	自宅外通学者	51,000円	40,000円	30,000円	20,000円

※「最高月額」と「最高月額以外の月額」では家計基準が異なります。

そのほか、有利子の奨学金制度もあります。

日本学生支援機構の貸与奨学金の募集は4月・9月に行われます。

※家計の急変等の事情があったものについては、随時募集しています。

(2) その他

日本学生支援機構以外にも、各種団体の奨学金の募集があります。

10. 災害共済給付制度

「独立行政法人日本スポーツ振興センター」は学校安全の普及充実をはかるとともに、学校の管理下における学生の災害に対して、共済給付事業を行っており、本校の学生も全員が加入しています（令和5年度加入金額1,550円）。

11. 学生寮

令和6年4月現在、キャンパス内に男子寮（定員406名）、女子寮（定員70名）及び、国際寮（定員68名）があり、談話室、食堂、浴室、洗濯場などを備えています。また、教員（学生寮指導員）および委託警備業者が毎日交代で宿日直勤務をしており、寮生の指導等に当たっています。

入寮の選考にあたっては、低学年で自宅からの通学が困難な学生の入寮を優先していますので、編入学生の入寮については定員の関係で入寮調整することがあります。

学生寮に関する問い合わせは、下記までお願いします。

学生課寮務係 電話 026-295-7020

寮生活にかかる令和6年度経費（月額）（令和6年5月現在）

費目	金額	摘要
寄宿料	800円	
給食費	39,000円	1,300円/日：30日の場合
運営費	6,000円	
エアコン代	3,200円	リース代・保守代等・電気料
ネットワーク費	750円	

12. 卒業後の進路

(1) 就職

高専を卒業すると、約 4 割の人は企業、官公庁などに就職します。具体的な状況は下記の表のとおりで、全員希望どおりに就職しています。

高専の卒業生は、企業の将来を担う幹部要員として扱われます。したがって、仕事の内容は、大学卒と同等で、就職時の給与は年齢差による違いはありますが、その後は本人の実力しだいという企業が大部分です。

そして本校（本科）卒業生は、現在まで 9,000 人を超え、県内外の企業、官公庁などで大学卒と肩をならべて活躍しています。

(2) 進学

高専を卒業後、さらに深く専門の勉強をしたい人は、高専専攻科、大学の学部 3 年次への進学等多様な選択肢があります。

主な就職先・進学先は、本校 Web ページをご覧ください。

<https://www.nagano-nct.ac.jp/career>



《進学先学校の説明》

高専専攻科

高専には、修業年限を 2 年とする高度な実践的教育を行う高等教育課程の専攻科が設置されています。専攻科の課程を修了し、学位授与機構の審査に合格すると学士（工学）の学位を取得できます。

技術科学大学

昭和 53 年度から高専卒業者を対象として、長岡市と豊橋市に開学された国立大学で、学部から大学院（修士課程、博士課程）までの教育を行っています。

その他の大学

国立大学をはじめ公立、私立約 110 大学の理工系学部でも 3 年次への編入学の門を開いており、複数の受験も可能です。